

# 平成23年度の障害福祉サービスの実績(主なもの)

## 1 介護給付費・訓練等給付費

- 居宅介護の利用者は、平成21年度から27%増の約2,800人となった。
- 就労継続支援B型の利用者は、平成21年度から56%増の約2,500人となった。
- 児童デイサービスの利用者は、平成21年度から72%増の約3,000人となった。
- グループホーム等の利用者は、平成21年度から34%増の約1,800人となった。

## 2 地域生活支援事業

- 相談支援事業に係る委託事業所の設置数は、平成21年度から2か所増の17か所となった。
- 手話通訳者派遣事業の延べ利用人数は、平成21年度から4%増の約5,600人となった。

### 3 数値目標

● 施設入所者の地域生活への移行者数(平成17年10月からの移行者数)

・平成23年度目標:480人

・平成22年9月までの実績:373人

※北海道において調査集計。

● 施設入所者数の減少(平成17年10月からの減少数)

・平成23年度目標:370人

・平成23年度までの実績:354人

● 入院中の精神障がい者の地域生活への移行者数(平成17年度からの移行者数)

・平成23年度目標:400人(平成17年度において退院可能な患者の全員)

・平成21年度までの実績:166人(退院可能な患者は234人)

※北海道において調査集計。

● 福祉施設から一般就労への移行者数

・平成23年度目標:100人(1年間の移行者数)

・平成23年度の実績:231人(1年間の移行者数)

※北海道において調査集計。